



SENRI KINRAN
UNIVERSITY

千里金蘭大学

学報

〒565-0873 吹田市藤白台 5-25-1 TEL06-6872-0673 (代)

海外に行くってどうなん?

アフリカの毒

国際交流センター長 岩谷 智

昔、といっても私が学生だったころ、というほど遠い昔のことではありませぬ。インターネットもスマートフォンも普及していなかったころの話です。それでも学生諸君にとっては遠い昔かもしれません。なにしろ日本におけるインターネット元年は1995年、スマートフォンのは1996年なのですから。ほとんどの学生にとってはまだ生まれて間もない時代です。

その当時、若者は「とにかく外国を見てみたい」という願望を(少なくとも潜在的には)持つていたように思います。しかし、インターネットやスマートフォンのおかげでどんな情報でも(デジタル的には)手に入るようになった昨今、事情はかなり異なってきたように思われます。海外に行くことになんか意味があるのでしょうか。「外国に行くには時間もお金もかかるし、危険なこと、不便なこともあるだろう。テレビでは旅行番組をたくさんやっているし、詳しく知りたいことがあればインターネットで調べることができる。それならわざわざ外国などに行かなくてもいい」と考える人が(特に若者に)多くなると言われています。そういう声に対して「いやいや、本物に接することは何ごとにも代えがたい経験だ」と反論するこ

とは簡単です。たしかにルーブル美術館でモナリザを見るのは格別な体験です(近くにひっそりと展示されているフルメールを「発見」することができれば、なおさら忘れがたい経験になるでしょう)。しかし今回は別の切り口で話をしてみたいと思います。

「アフリカの毒」という言葉があります。別に「ガラガラ蛇」の毒のようなものを言っているわけではありませぬ(ちなみにガラガラ蛇はアフリカではなく北米から南米にかけて生息する毒蛇です。念のため)。これは、アフリカ研究者たちがアフリカの多様な自然とその土地に生きる人々に魅せられ、何度も現地を足で運んでいくうちに感ずる「しびれるような喜び」を形容する言葉です。面倒なことやつらいことがあっても、否、そのようなことがあるからこそ感ずる喜び、言ってみればある種自虐的な喜びと言つてもよいかもしれません。こうした喜びはネットやテレビでは決して味わうことができません。長距離フライトの後、たどりついたホテルで食べるポッキーの味。ヨーロッパのクリスマス夜の、ほとんどの店が閉まっているなかで

見つけるマクドナルドのマーク。想像つきますよね。

最後にひとこと注意喚起。学生時代は特に安全な旅を考えること。学生の身分で紛争地帯に足を運ぶような冒険を犯すことは決して許されませぬ。「アフリカの毒」は安全な旅のなかでもかならず味わうことができます。学生時代に一度は海外にでて未体験の毒を味わつてみてください。ただし諸君が重度の海外旅行中毒になつても責任は負いかねますが。

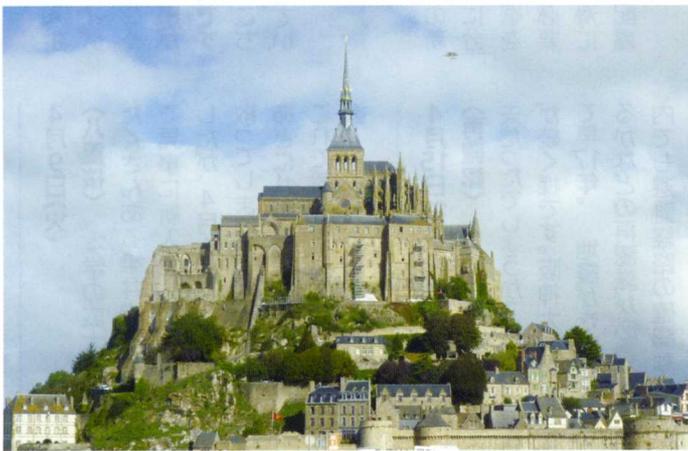
◆平成25年度国際交流スケジュール
◆4月 釜山女子大学 歯科衛生士学科学生47名が本学を訪問し、看護学科の実習授業を見学しました。

◆8月 「韓国研修」 学術基本協定締結校である釜山女子大学(釜山)、新星大学(唐津)、梨花女子大学(ソウル)を訪問します。韓国茶道、韓国料理、韓服着付といった韓国文化研修プログラムを実施するほか、日本語を学ぶ現地学生と交流し相互理解を図ります。

◆9月 「異文化理解演習(海外)」 昨年度までの「ヨーロッパ研修」が教養教育の正規科目として単位化されます。本年度はウイン(オーストリア)、ロンドン、ブライトン(以上、イギリス)、パリ(フランス)を訪問し、異文化理解を深めます。ブライトンでは英語研修(ホームステイ含む)を実施します。クラスメイトはヨーロッパ各国はもとより北アフリカ、中東といったさまざまな地域から集まっています。文化の違いを肌で感ずるよい機会になるにちがいありません。

◆9月 「英国前田学園実習」 児童学科学生(2年生以上対象)がロンドンにある2つの日系幼稚園(フィンチリー校、アクトン校)で1週間の実習を行います。同幼稚園に就職を希望する学生には実地試験と面接が行われます。

◆1月 釜山女子大学、新星大学学生(合計約50名)の日本語日本文化研修を受け入れます。日本文化研修のプログラムには本学学生のサポートが必要となります。ボランティアを募る予定ですので、関心のある学生はぜひ参加してください。



モン・サン＝ミシェル(昨年のヨーロッパ研修から)



千里金蘭大学 《公式》

@SenriKinranUniv

日々のキャンパス (公式Twitterより、2013年4月～6月)

4月1日(月)

〈新年度〉 今日から新年度が始まります。学内のあちこちにある桜も満開です。午前は、新しく職務に就く教員や事務職員などへの辞令交付が行われました。午後からは明日の入学式の準備を行います。桜も花を咲かせ、新入生を待っています。

〈LINEアカウント〉 Facebook

bookとTwitter・受験生応援ブログに引き続き千里金蘭大学のLINEの公式サイトもオープンしました。大学内の情報を発信していきます。ぜひ@senrikinranで検索してみてください。

4月2日(火)

〈入学式〉 本日、午前10時から平成25年度入学式を挙行いたしました。学長は、高校までの「覚える」学習から、大学では「考える」「理解する」二応用する「学力を身に付け、資格が輝く人格を磨いてください」と式辞で述べました。

4月3日(水)

〈新入生歓迎〉 新入生のオリエンテーションの後は在学生が歓迎会を開催。サークルやクラブが総出で新入生をお迎えします。軽音部の生演奏もありいつもと違う学内です。ブログ、ツイッター、LINEぜひ見て下さい。

4月4日(木)

〈今日の新入生〉 今日の新入生の活動は、健康診断、ネットガイダンス・Web履修、レディス・ヘルス・セミナーで、年度初めの諸行事が連続します。入学して3日目です。もう少し緊張がほぐれ、あちこちで笑顔が見られるようになっていきます。

4月5日(金)

〈学内見学〉 食物栄養学科の新入生は、午前中10人程度の班に分かれ、学内の色々な施設や部署を見学しています。学生生活に必要なことをいち早く把握し、円滑に金蘭生活に溶け込めるよう配慮しています。

4月8日(月)

〈宿泊研修〉 児童学科の新入生は午後宿泊研修に出かけました。本日の研修内容は、上級生からのウエルカムパーティ、明日の午前はメインの研修で、「かぶら〜クラブ」K.A.O.L.A.を行います。教育者・保育者になる第1歩が始まります。

4月8日(月)

〈出来上がり〉 本日より授業がスタートしました。さて2014年度版の大学案内が出来上がりました。食物栄養・児童・看護と学科の特色と就職のことまで記載しています。ぜひご覧いただき6月スタートのオープンキャンパスお待ちしております。

4月9日(火)

〈八重桜〉 本学の広大な敷地にたくさんある染井吉野は入学式で見事に新入生を迎えてくれましたが、4月6日の大嵐でかなり散ってしまいました。しかしそのあとに八重桜が咲き始めました。これで新入生の歓迎も継続できます。

4月15日(月)

〈再確認〉 土曜日の地震は大丈夫だったでしょうか？ まだ、余震が続く様です。阪神大震災がおきて早17年。地震がきた際どうするかなどの再認識が必要です。学内でも避難経路の確認など必要となります。「今この教室からの避難経路は？」など学生・教職員改めて再確認をしています。

4月16日(火)

〈チューリップ〉 児童学科実習室前のテラスにチューリップとパンジーがきれいに咲いています。児童学科の履修科目である生活科教育法の授業で植え付けを行ったものです。5月にやってくる金蘭おやこクラブの子どもたちを待っています。

4月17日(水)

〈授業開始〉 本学は先週から授業が始まっていますが、第1回目の授業はガイダンスが中心になる

場合が多いです。そのため、本格的な授業は今週から行われています。学生もしっかり勉強モードに切り替え、真剣に授業を受けています。

4月19日(金)

〈ココロ看護フェア〉 4月21日(日)14:00～17:00に大阪国際会議場(グランキューブ大阪)住友病院の北側で開催します。本学看護学科の紹介、看護師・保健師・助産師の仕事とは、住友病院の見学、と多彩な内容です。

4月22日(月)

〈かんばんフェア〉 昨日ココロかんばんフェアを開催しました。ココロかんばんを考えるクイズや住友病院勤務の卒業生からのメッセージがあり、看護師になりたいと強く感じていただいたみたいです。詳しくは学生応援ブログをご覧ください。

4月23日(火)

〈施設No.1〉 施設環境がNo.1の所があります。それは…図書館です。卒業生のアンケートで必ず「図書館の環境が本当に素晴らしい」古い校舎でも環境が素晴らしいと少し目慢できます。図書館前「ハナミズキ」が満開になっています。

4月26日(金)

〈おやすみ〉 明日27日土曜日から本学は休みに入ります。詳しい情報はブログをアップしましたのでご覧ください。

5月6日(月・祝)

本日は祝日ですが、授業日です。祝日に授業を行うのは年に数回あります。open campusに参加が難しい方は祝日に本学のキャンパス見学はいかがでしょうか? 祝日の授業についてはブログにて事前にお知らせ致します。キャンパス見学される方は事前に本学までご連絡下さい。

5月8日(水)

〈金蘭おやこクラブ開始〉 本学児童学科の大きな特色である「金蘭おやこクラブ」が今年も開講されました。これは大学近隣の3歳までの子どもたちと保護者が来学され、児童学科1年次生の児童学基礎演習Ⅰの授業に参加されるものです。

5月13日(月)

〈ブランド整備〉 本学の裏手のブランドが新たに整備されました。広々としたブランド・本館の裏手に完成しました。本日のブログアップしました。

5月15日(水)

〈スタッフ会議〉 本年度のオー

ブンキャンパスは、6月16日、7月20、21日、8月3、4、18日、9月8日に開催しますが、学生諸君が手伝いをしてくれます。今日はそのスタッフ会議をしました。例年より1年生が多く頼もしいです。

5月20日(月)

〈受験生応援ブログ〉 Twitter、terと同じく受験生応援ブログも更新中です。Twitterでは伝えられなかった事など記事にアップし普段の金蘭を紹介しています。ご覧ください。

5月27日(月)

〈国際子ども支援ゼミ〉 児童学科の3年生4名が発展演習(国際子ども支援ゼミ)で民博に行きました。マダガスカル展では現地の子どもたちの遊び(ぶんぶんゴマ作り・編み物作り)や仕事を体験することができ工作の幅が広がりました。

6月7日(金)

〈児童学科演習〉 児童学科の学生が作った作品牛乳パックの廃品を利用してはくばく人形です。学生が「難しい〜?」と苦戦しながら完成。梅雨の時期にぴったりのかわいいカエルはくばく人形が完成しました。

6月10日(月)

〈オープンキャンパススタッフ

シャツ〉 16日のopen campusに向けて色々準備をしております。今年の1年生がstaffにたくさん入ってくれました。その為Tシャツを追加。当日はぜひピンクTシャツでお迎えします。

6月11日(火)

〈大学入試センター試験利用入試〉 前期出願は1月14日〜24日、合否通知は2月10日、中期出願は1月27日〜2月7日、合否通知は2月17日、後期出願は2月17日〜28日、合否通知は3月7日です。看護学科は後期募集なしです。

6月16日(日)

〈オープンキャンパス〉 本日オープンキャンパス開催します。9:30受付、10:00開始で、ランチもあります。午後からの参加も可能ですので、13:00からでもお越し下さい。

6月17日(月)

〈open campus staff 学生より〉 昨日は1年生にとっては初めてのオープンキャンパスでした。これからも金蘭のいいところを、どんどん伝えていきます☆ 7月みなさんにお会いできるのをスタッフ一同楽しみにしています。

6月18日(火)

〈手作り看板〉 open campusでは北千里駅でバスの案内を学生がしています。今年はなんと手作りの看板でご案内をしています。児童学科の学生が作ったものです。ぜひ次のオープンキャンパスでチェックしてみてください。

6月19日(水)

〈先輩から後輩へ〉 先輩・後輩の関係を大切にしています。授業のこと実習のことなど普段から相談する関係です。open campusでも先輩から後輩へ色々レクチャーを受けて後輩は成長しています。

6月20日(木)

〈今週の学外入試相談会〉 6月23日(日)11:00〜15:30に毎日ビルディングオーバルホールで看護医療系学校合同説明会に参加します。

6月24日(月)

〈七夕〉 来月の七夕祭りに備え本学には笹が設置されました。学生たちが短冊に色々な願いをこめて笹が彩られていきます。当日は箏曲部の演奏もあり「和」の雰囲気大学内に響きます。

〈社会貢献献〉

シエンダー・DV・男女協働…答えがないテーマです。社会には色々な問題があり答

えがない問題もあります。これからの糧として講演して頂きました。教室は満員でみんな真剣です。詳しくはブログでお伝えします。

6月25日(火)

〈オープンキャンパス満足度〉 6月16日に実施しましたOCで、終了後アンケートを書いていただきました。その結果実施内容に関して91%の人がほぼ満足していただけていました。今後さらに満足していただけるようにします。

6月26日(水)

〈給食経営計画論実習〉 食物栄養学科3年生の履修科目です。3年生を4班に分け各々で調理実習を行い、他の3班がそれを食べます。また献立も各班ごとに変えています。生の食材から、給食として提供できるよう丁寧な実習をしています。

6月28日(金)

〈ブログ更新〉 先日、看護学科1期生の卒業生が近況報告に来学しました。看護の現状や看護師としての仕事についてなど色々報告をしてくれました。詳しくはブログに書かせて頂いています。



臨地実習

食物栄養学科 實寶智子

みなさん、こんにちは。今回は食物栄養学科4年生の夏休みの過ごし方について紹介いたします。専門必修科目のひとつとして臨地実習があります。これは臨床栄養学、給食経営管理論、公衆栄養学の3つのパートにわかれています。毎年4年生の夏休みの時期にはこのうちの公衆栄養学の実習に行くことになっています。

実習は、まず、大阪府庁等で行われる合同実習から始まります。このときには、保健所の職員の方から、主な公衆栄養活動の内容を聞きます。その後、実際に保健所等でいろいろな活動を見聞きして、保健所から前もって与えられる課題の内容について調査してその結果を大学の総合演習の講義でまとめ、実習先での発表に備えます。

子どもインターンシップ

児童学科 中島保子

児童学科では、「子ども支援のスペシャリスト」を養成する教育課程の環として、特に子どもにかかわる体験学習を促進することを目的として、「地域活動プログラム」を実施しています。このプログラムは、子育て・子育ての具体的な場としての地域社会に学生が可能な限り実地に参加して体験学習に取り組む中で少しなりとも地域貢献にも努めるなどして、子どもにかかわる学びを深めていこうとするものです。

セブンスアート

看護学科 山本 純子

本学の提携病院である住友病院で開催されているイベントにセブンスアートのクリスマスコンサートがあります。例年、住友病院から出演の依頼を受け、看護学部学生委員会の教員と学生が参加しています。

今年のセブンスアートは7月4日(木)に開催されました。13名の学生が参加し、「たなばたさま」、「いきものがかりの「ありがとう」S.M.A.P.の世界に「つたけの花」の3曲を合唱しました。選曲する際は、聞いて下さる患者様、ご家族様のことを思い浮かべながら、願いを込めて選んでいます。今回選曲したいいきものがかりの「ありがとう」という曲は、NHKの朝の連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の主題歌となった曲です。お互いを思いあうことの大切さや、ともに人生を歩む人への感謝の気持ちが込められている、優しさで力強さにあふれた曲であること

1年次には授業の中で「児童学基礎演習」で「金蘭おこクラブ」活動を、「子ども地域活動」で「太陽の広場」活動を体験します。就園前の小さな子どもから小学校の児童まで体でぶつかるお付き合いを通して子どもの支援を学びます。

さて、2年次には1年次の体験の自信を基にさらなる深まりと、自身のキャリアを意識して「子どもインターンシップ」―職場体験学習―と「子ども地域ボランティア」―地域貢献学習―を用意しています。とりわけ「子どもインターンシップ」は夏休みだからこそできる丸ごと体験です。今、まさ

から選びました。また、S.M.A.P.の「世界に「つたけの花」は、10年前から親しまれ、他の人と比べるとは、自分自身のベースを大切にしよう、というメッセージの込められた曲ということで選びました。

本年度の開催日は下級生の授業日と重なったため、実習期間中の4年生が中心になりましたが、少しでも良い歌を届けたいと、授業や実習などの合間をぬって練習に励みました。最終日はお昼休みを使つての練習となりましたが、一生懸命練習に取り組まれました。



セブンスアート(住友病院にて)

当日、会場の雰囲気、緊張した表情で、透き通った音色と歌声は住友病院のホールに響いていました。聞いて下さった

行きたい場所を決め、お願いの電話をかけることから学習が始まっています。夏休みまでに、内諾を得た施設に赴きオリエンテーションを受けます。

直前の大学での集中講義でしっかりと目標を持ち、各々1週間から10日間のインターンシップに入ります。吹田市内の学校園はできるだけ指導担当教員が訪問することになっています。これらの実地の体験は秋に(11月ごろ予定)体験報告する機会があります。

3年次、4年次に待っているそれぞれの実習のための、大事な体験です。思い切り自分をぶつけて多くのものを掴み取ってってください。

編集後記

今回は夏休み特集、国際交流センターから海外旅行についてのエッセイ、生活科学部からは二学科の夏休みの過ごし方、看護学部からは先日行われた「セブンスアート」の報告。皆さま、ぜひ充実した夏休みをお過ごし下さい。

患者様の中には、「一緒に泣いて口ずさんでいる方や、涙ぐまれている方もおられました。看護部長様、副看護部長様からは、「やはり学生さんの歌声はいいですね。歌のチョイスも良かったですね」と声をかけていただき、大変好評でした。歌が終わった学生からは「患者様の涙ぐまれている姿を見て、私も涙しそうになった」「患者様へ何か届けられるものがあつたのなら嬉しい」と、学生にとっても貴重な体験をさせていただきました。

これからも聞いて下さる方々に良い歌をお届けできるよう、住友病院のコンサートへの参加を続けていきたいと思っています。

千里金蘭大学 学報 (第3号)

発行 2013(平成25)年7月25日
 〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1
 千里金蘭大学学報編集委員会
 Tel 06-6872-0673(代)

大学Web <http://www.kinran.ac.jp/>
 携帯サイト <http://www.kinran.ac.jp/mb/>
 公式Twitter <https://twitter.com/SenriKinranUniv>
 受験生応援サイト <http://www.kinran.ac.jp/cheer/>
 受験生応援ブログ <http://www.kinran.ac.jp/cheer/blog/>